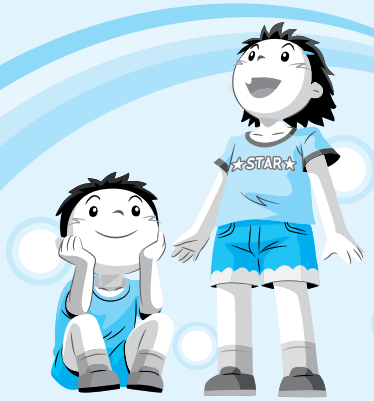
平成25年（2013年）7月号
野洲市社会福祉協議会

社協やす

中主学童保育所の
子どもたちです。



社協は住民の声を集める
みんなの広場

あったかハートをお届けします！

vol.51

社協ってどんなところ？

野洲養護学校

野洲養護学校高等部３年生の社会見学で、５月27日（月）に12名のみなさんがふれあいセンターに来られ、社会福祉協議会で行っている相談事業やボランティアセンター事業の紹介をしました。

生徒の皆さんからは、「命のバトンに興味を持った」「防災クイズが楽しかった」などの声が聞かれました。

防災○×クイズ

Q. 地震などの大きな災害時には電話が通じなくなる。このとき、別の場所の人と連絡をとるための「災害用伝言ダイヤル」の番号は117である。

A. × 正解は171です。毎月1日に災害用伝言ダイヤル体験ができます。

Q. 火災や地震が発生して逃げるときにはエレベーターで避難してはいけない。

A. ○ 停電などでエレベーターが停止して閉じ込められる可能性があります。

「命のバトン」

高齢者世帯や心身に障がいのある方を対象に、急病や災害等の緊急時、救急隊員やかけつけた方へ持病やかかりつけの病院などの情報をより早く的確に知らせるために必要な情報を保管する容器とシートを配布しています。

中主小学校

中主小学校の総合学習「地域のよさをみつけよう」で、子どもたちが選んだ〝中主のおすすめスポット〟のひとつにふれあいセンターが選ばれ、六月十一日（火）に三年生十五人が見学とインタビューに来てくれました。

子どもたちから、「どんな仕事をしているの？」「何人が働いているの？」「センターはいつできたの？」などの質問に答えた後、二人一組で車いすの体験を行いました。

短い時間でしたが、ふれあいセンターと社会福祉協議会のことを知っていただける良い機会になりました。

ボランティア きらり☆情報コーナー

野洲市障がい児サマースクール ボランティア募集

障がいのある子どもたちと一緒に夏休みを楽しくすごしませんか？
サマースクールを手伝ってくれるボランティアさんを募集しています。
継続して参加していただけるとありがたいですが、１日だけの参加もOKです。

障がい児サマースクールとは？

障がいのある子どもたち（小学１年生から高校３年生まで）が、夏休みの期間に生活リズム・体調を崩さないように、創作活動やレクリエーションを企画し、実施している事業です。（子どもたちへの余暇支援です）

内容

やってきた子どもさんをお預かりし、一緒に活動に参加したり、遊んだりしてもらいます。
（基本的にマンツーマン対応となります）

＊交通費相当額として１日1,000円支給します。
＊**昼食は自費**でお願いします。（食堂利用可。要申込）
開催日：７月24日（水）～８月27日（火）（７/26（金）、土曜日、日曜日、８/13（火）～８/16（金）を除く）
時　間：9：00～17：00
場　所：びわこ学園医療福祉センター野洲（野洲市北桜978-2）地域交流スペース（メイン会場）
＊野洲駅への迎えあり。
＊帰りは、花緑公園発のバスでお願いします。（回数券支給）　＊マイカー・バス可。

ボランティアさんの声

たくさんの子どもさんと関わることができ、とても楽しかったです。一番楽しかったのは、一緒に絵を描いたり、歌ったりできたことです。

コミュニケーションとは、言葉で伝え合うだけでなく、心が通じ合うことだと思いました。

毎日利用者の方の興味を引くような活動が行われていて、とても良かったと思います。

ペアの子どもさんといろいろな体験を一緒に楽しめたことが印象に残っています。特にイチゴ狩りで大きくて甘そうなイチゴを一生懸命に探している様子が、真剣そのものでかわいかったです。

お子さんたちがとてもキラキラしていて、パワーをもらいました。

子どもさんが自分の名前を覚えてくれていたこと、呼んでくれたことがうれしかったです。

もっとはやくこのボランティアのことを知りたかったです。すごくいい経験になって、この機会に感謝です。

初日は不安いっぱいで参加させてもらったんですが、日を追うごとに毎日毎日「明日は誰の担当かな」と楽しみになっていました。

スプリングスクールアンケートより

問合わせ先
びわこ学園医療福祉センター野洲　地域交流課　【担当：髙雄（たかお）さん】
TEL：077-587-1144　FAX：077-587-4211
E-mail：j_takao@biwakogakuen.or.jp

□福祉推進校支援（９校、180,000円）

（６）車椅子貸出事業（延貸出回数　212回）
（７）命のバトン配分事業
（841世帯、1260人分配布）
（８）善意銀行の運営
（29件、2,412,747円預託）
（９）福祉団体支援
（11団体、600,000円）
□民生委員児童委員協議会
□介護者家族の会
□野洲市障害者関係団体連絡協議会
（10）障がい福祉事業
□福祉交流事業（187人参加）
□スポーツ大会（135人参加）

（11）母子・父子家庭ふれあい事業
（延参加者数　100人）
（12）遺族援護事業

４．総合相談事業

（１）地域福祉権利擁護事業
（57人契約、相談件数 3,391回）
（２）福祉資金・生活福祉資金貸付事業
（貸付件数 60件、相談件数 109回）
（３）その他相談

５．学童保育所運営事業（児童数598人/3月末）

□学童保育所運営協議会（開催回数　３回）

□学童保育所入所案内説明会
□学童保育所入所準備説明会

６．ファミリーサポートセンター事業

□会員数（323人）
□活動別事業報告（延活動件数 1,279回）
□講習会の開催
（開催回数８回、延参加者数101人）

□会員交流会の開催
（開催回数 ６回、延参加者数 105人）
□会員自主活動
□会報発行（年２回発行）

７．共同募金配分事業（歳末たすけあい募金事業）

８．在宅介護支援事業

（１）ひとり暮らし等高齢者の自立生活支援事業
（延訪問回数　129回）
（２）障害者自立支援事業
□居宅介護（延訪問件数　1,187回）
□重度訪問介護事業（延訪問件数　34回）
（３）移動支援事業（延訪問件数　12回）
（４）介護保険事業
□居宅介護支援事業（延計画件数　1079件）
□訪問介護・介護予防訪問介護事業
（延訪問件数　6,169件）
□通所介護・介護予防通所介護事業

＊中主通所介護事業所（延利用件数 7,067件）
＊野洲通所介護事業所（延利用件数　5,227件）

９．そ　の　他

□共同募金運動への協力
□日本赤十字社資増強運動への協力

平成24年度 事業報告（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

1．法人運営事業

（1）役員会等の開催
- □監事会の開催（開催回数 1回）
- □理事会の開催（開催回数 5回）
- □評議員会の開催（開催回数 3回）

（2）法人運営
- □職員全員研修（152人出席）
- □地域担当者会議（開催回数 24回）
- □衛生委員会（開催回数 12回）

2．広報・啓発事業

（1）広報誌「社協やす」の発行（年6回発行）

（2）ホームページの作成

（3）社会福祉大会の開催（参加者数 135人）

（4）広報等音訳事業
（利用者8人、年12回実施）

（5）社会福祉協議会会費
（H24実績額 9,669,400円）

3．地域福祉事業

（1）地域福祉サポーター養成講座
（開催回数 5回、延参加者数 229人）

（2）地域福祉活動の推進支援
- □学区別懇談会
- □地域福祉活動推進事業補助金
  （7学区、350,000円）
- □小地域活動支援
- □高齢者ふれあいサロン運営支援
  （相談活動支援件数 463回）

- □サロン活動補助金
  - 高齢者ふれあいサロン
    （66サロン、3,283,323円）
  - 子育てサロン（15サロン、429,000円）

- □サロン等備品貸出事業（延貸出台数 412台）

（3）子ども会育成事業
（77自治会、1,297,300円）

（4）給食サービス事業（延配食数 429食）

（5）ボランティア活動推進事業
- □ボランティア保険の受付
  （活動保険1,811人、行事用保険194行事）
- □ボランティア連絡協議会支援
- □ボランティア相談の受付
- □ボランティアグループ活動支援

- □ボランティア活動補助金
  （19グループ、460,000円）

平成24年度　決算報告

（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

■ 収入の部

項目	金額（円）
会費収入	9,669,400
寄付金収入	2,412,747
補助金収入	77,857,962
受託金収入	288,656,720
事業収入	566,900
貸付事業等収入	591,000
共同募金配分金収入	7,193,589
負担金収入	809,130
介護保険等収入	141,653,883
受取利息配当金収入	897,802
雑収入	358,169
経理区分間繰入金収入	15,290,796
投資有価証券売却収入	100,370,000
繰越金	9,470,587
計	655,798,685

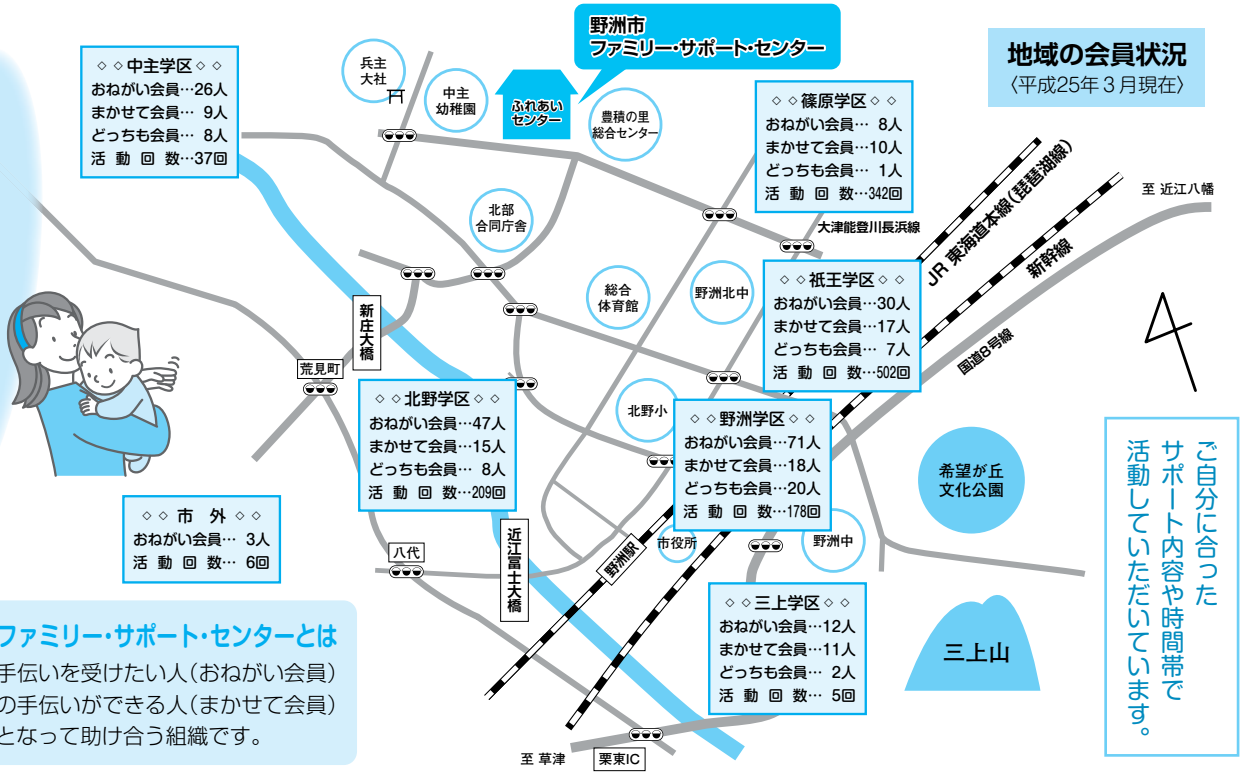
＊この決算報告は、平成24年度決算書を基に、事業別に分類し作成しております。

■ 支出の部

項目	金額（円）
法人運営・地域福祉事業	66,742,412
ふれあいセンター運営事業	12,975,119
地域福祉権利擁護事業	11,484,675
ボランティアセンター事業	7,450,292
小地域福祉活動事業	2,938,961
福祉団体育成事業	575,200
小地域ふれあいサロン事業	493,137
給食サービス事業	523,301
広報等音訳事業	175,944
遺族援護事業	658,152
ファミリー・サポート・センター事業	3,585,887
学童保育所事業	283,063,589
居宅介護支援事業	19,361,016
訪問介護事業	18,928,287
障がい者自立支援事業	3,716,461
通所介護事業	111,108,188
共同募金配分事業	7,339,445
善意銀行運営事業	2,982,235
福祉資金貸付事業	1,258,400
基金運営事業	100,437,984
計	655,798,685

ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センター会員として子育てのお手伝いをしていただけませんか!!



地域の会員状況
〈平成25年３月現在〉

ご自分に合ったサポート内容や時間帯で活動していただいています。

野洲市ファミリー・サポート・センターとは

育児の手伝いを受けたい人（おねがい会員）と育児の手伝いができる人（まかせて会員）が会員となって助け合う組織です。

地域で支え合い、子育て支援の輪を広げていきましょう

お問合せ
野洲市ファミリー・サポート・センター（野洲市社会福祉協議会 内）
TEL 589−5960　FAX 589−5783

やすまる広場

社協のコーナー

六月九日(日)に第五回「やすまる広場」二〇一三が開催されました。

社会福祉協議会も『みんなで作ってあそぼう!』(おりがみ・タンバリン・モール工作)のコーナーを担当し、ファミリーサポートセンターのまかせて会員やボランティアのみなさんにも社協応援団としてお手伝いいただきました。

当日は親子での参加が多く、子どもさんはもちろん、幼い頃を思い出しながらお父さんやお母さんが夢中になって作っておられる姿はほほえましく、関わらせていただいたスタッフもあたたかい気持ちになりました。

また、おりがみが得意な男の子が「自分で考えた花✽」と折り方をスタッフに教えてくれて、参加者もボランティアとして協力していただきました。

ちょっとお得な情報です!

自治会等の行事でおりがみなどの工作をしたいと思われましたら、社会福祉協議会にご相談ください。ボランティアさんをご紹介します。

TEL：589-4683

おしらせ版

介護者家族の会　懇談会のお知らせ

介護者仲間がつどい、介護ってどういうこと?認知症ってどういうことなの?など、ともに語り合いませんか?

日頃の介護で“しんどい”思いを持っておられる方々と、ともに語り合い、経験と知識を深めながら、介護が“気軽に”できることを願って定期的に懇談会を開催しています。

どなたでもお気軽にご参加ください。

期　日	場　所	時　間
8月 6日 (火)	野洲市健康福祉センター（辻町433-1）	13:30～15:00
8月21日 (水)	ふれあいセンター（吉地1127）	
9月 3日 (火)	野洲市健康福祉センター（辻町433-1）	
9月18日 (水)	ふれあいセンター（吉地1127）	

※参加費（会費）：1回につき100円

野洲市介護者家族の会の太田会長からのメッセージです。

ひとりで抱え込まないで

認知症は病気であり、誰もが認知症になる可能性があります。もし、家族が認知症になったら、認知症の正しい知識と理解があれば、ずいぶんと介護がしやすくなります。また、認知症になれば何もわからなくなって楽だという誤った考えをお持ちの方がおられますが、認知症になっても感情は最後まで残っていることを理解していただきたいと思います。もし認知症の方と接する時があれば、同じ目線で、笑顔でそして優しく接してください。家族も親戚も地域社会の人も認知症の正しい理解と寄り添う心が大切です。ひとりで抱え込まないで、どうか介護者家族の会に相談に来てください。お待ちしております。

6月17日(月)滋賀県立長寿福祉センターにて行われた、民生委員児童委員人権研修に、野洲市介護者家族の会副会長の志賀さんがシンポジウム実践報告者として登壇されました。

当日は「当事者組織から学ぶ～寄り添うこと、支え合うこと～」をテーマに、びわこダルクさん、滋賀県断酒同友会さんとともに、志賀さんがご自身の介護体験を踏まえながら、民生委員児童委員さんに向けて、認知症についての知識や、家族を介護されている方の気持ちなどをお話してくださいました。

実践報告される志賀さん（右）

お問合せ　**野洲市介護者家族の会**　事務局　野洲市社会福祉協議会　**TEL 589-4683　FAX 589-5783**

善 意 銀 行 だ よ り

（平成25年4月11日～平成25年6月10日）

《物品の部》

匿　名	米30kg
野洲プラザ 様	お菓子
オムロン㈱野洲事業所 様	防災かるた4セット 雑巾177枚 折り紙折り方2セット
匿　名	人形多数 シューズ
匿　名	米30kg

温かい思いやりありがとうございました。
有効に使わせていただきます。

預託先からの報告

預託していただいたもち米を**共同作業所「陽だまり」**さんにお渡ししました。

もち米を使っておはぎを作り、みなさんでおいしく頂かれたそうです。

預託された食べ物や物品はこのように野洲市内の作業所でも活かされています。

いつも善意銀行に温かい気持ちを届けてくださってありがとうございます。

社 協 会 費 の お 礼

平成25年度 社会福祉協議会賛助会費にご協力ありがとうございました。　**陽だまり 様**
（平成25年4月1日～平成25年5月31日）

発　　行：野洲市社会福祉協議会　〒520-2413　滋賀県野洲市吉地1127番地
TEL（077）589-4683　FAX（077）589-5783
E-mail：fukushi@yasu-syakyo.or.jp　　http：//www.yasu-syakyo.or.jp
発行年月日：平成25年7月15日

この広報誌は、一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。